



# 四万十川ニュース Vol.10

中村河川国道事務所 平成 19年 3月 14日

## 石組みの勉強



3月1日百笑の河原で石組みの学習会開催

河川の河岸整備において、巨石等の自然石を活用した事例が多くあります。その際、石の特性に応じた設計や積み方の施工法がポイントとなり、河川環境の保全、再生の面からも重要なことです。そこで、講師に福留脩文先生を迎え学習会を実施しました。

## 水環境フェア開催に向け実行委員会立ち上げ

水環境フェアは、全国各地で開催されている地域の取り組みやその現状について全国の関係者が一同に集い、その活動状況の報告や情報交換などを行うことによって水環境の保全と改善に対する意識の高揚を図ることを目的としています。

第17回目を迎える本フェアが平成19年に「最後の清流四万十川」が流れる四万十市で開催されることとなったため、「水環境フェア」の開催運営を行うための実行委員会（実行委員長：沢田四万十市長）を3月2日設立しました。



## 四万十花まつりキャンペーン始まる

3月から6月まで「花」をテーマにした様々なイベントが四万十川周辺で開かれます。詳細は、四万十市のホームページをご覧ください。  
<http://www.city.shimanto.lg.jp/event/campaign.html>

写真は、四万十川入田の河原の菜の花

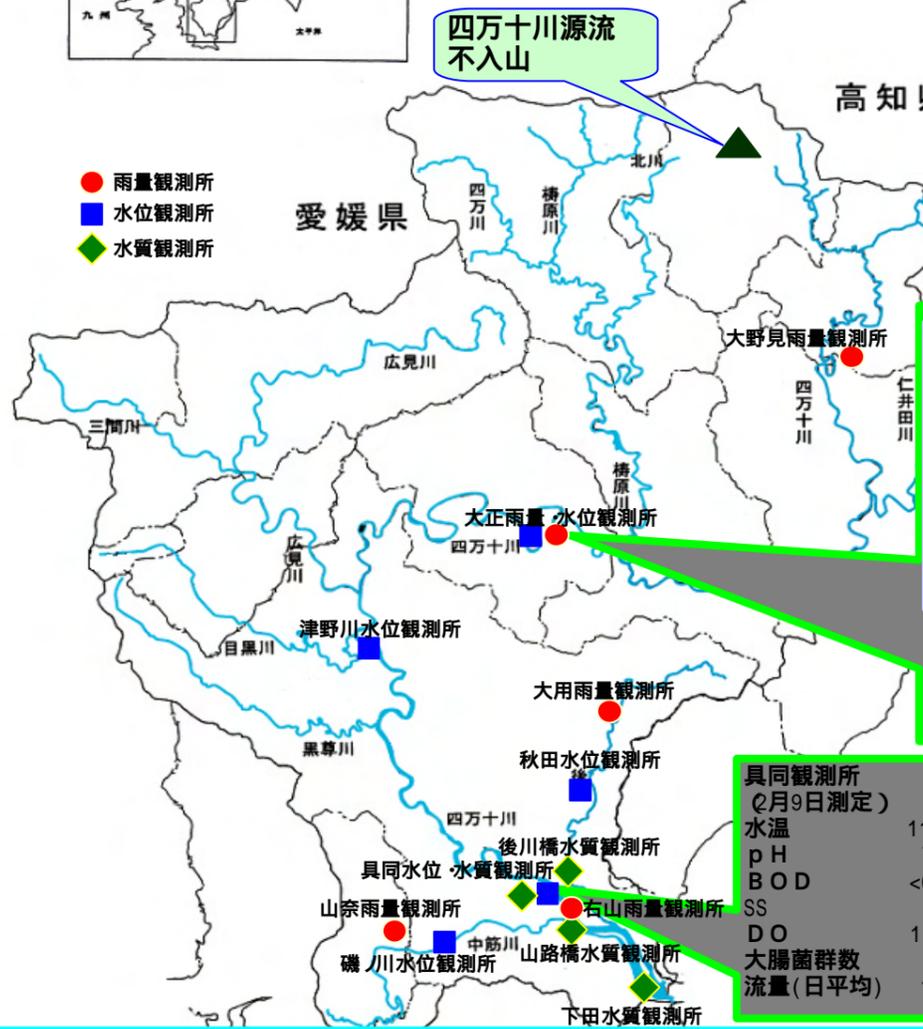
## 四万十川洪水防災シンポジウム開かれる

3月4日「かわらっこ」において土木学会四国支部主催の H17年台風14号による 四万十川洪水被害を教訓としてのシンポジウムが開催されました。台風14号による降雨で四万十川では約40年ぶりの大出水となり、家屋の床下・床上浸水被害は、四万十川沿いを中心に上流の西土佐地区から下流にかけて数百箇所にも及びました。本シンポジウムでは、この洪水被害からの教訓として、直後から災害調査、データ分析を行ってこられた高知大学大年教授ら3氏による「防災における地域の役割」、「四万十川洪水位予測」、「災害時の情報伝達に関する取り組み」についての講演や事例報告がありました。



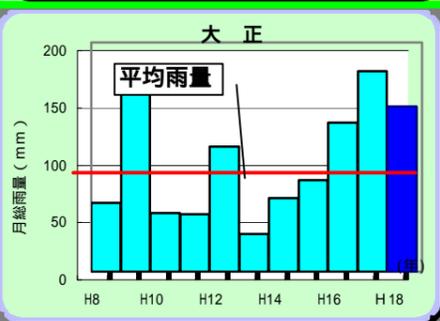
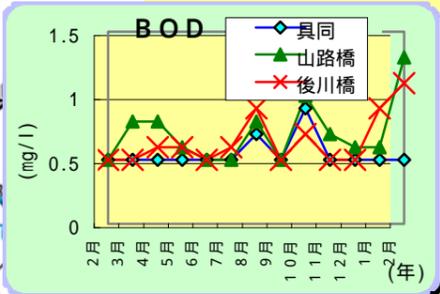
四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは  
中村河川国道事務所 調査第一課までお願いします。  
TEL0880-34-7301  
「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPに掲載しています。  
<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

# 2月の水文・水質情報



四万十川源流  
不入山

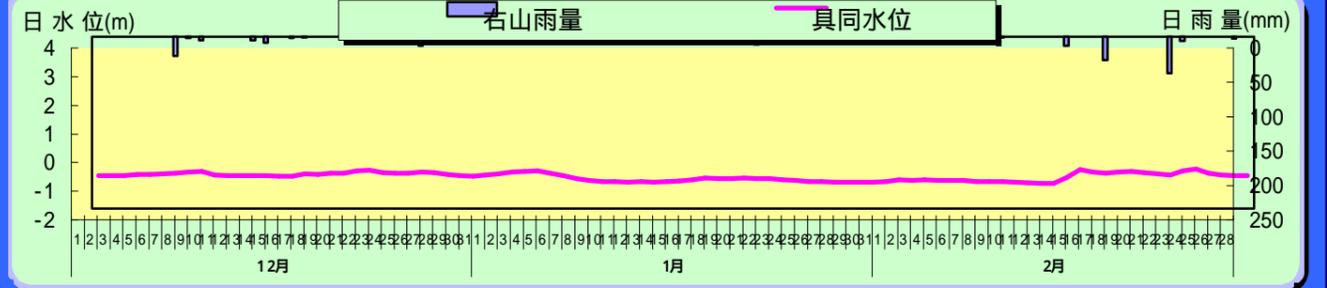
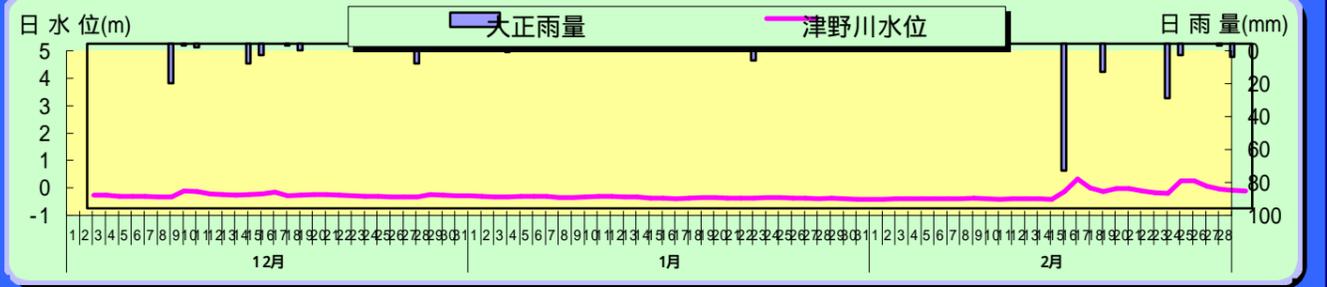
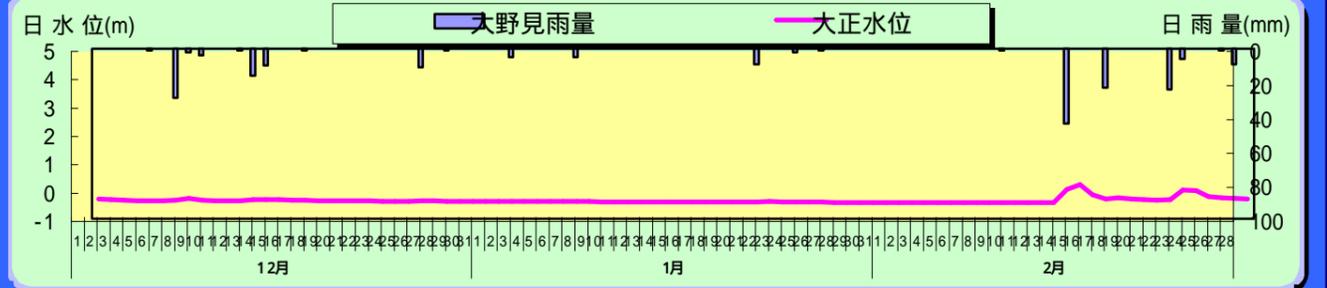
- 雨量観測所
- 水位観測所
- ◆ 水質観測所



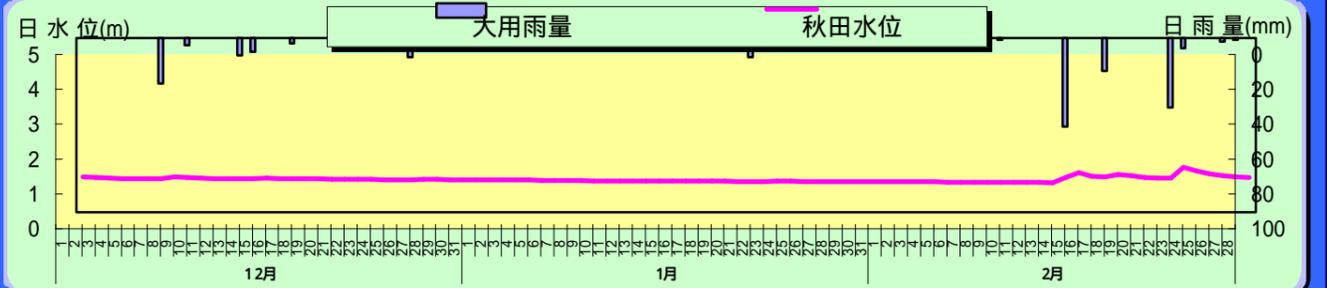
大正雨量観測所  
2月雨量は144mmであり 過去 10年の平均 (92mm)の約 156%と例年より多い状況です。

具同観測所 (2月9日測定)		BOD基準値	
水温	11.1	四万十川	1.0 mg/l以下
pH	7.5	後川	2.0 mg/l以下
BOD	<0.6 mg/l	中筋川	3.0 mg/l以下
SS	<1 mg/l	測定値は全て速報値です。	
DO	11.2 mg/l		
大腸菌群数	280 MPN/100ml		
流量(日平均)	13.0 m <sup>3</sup> /s		

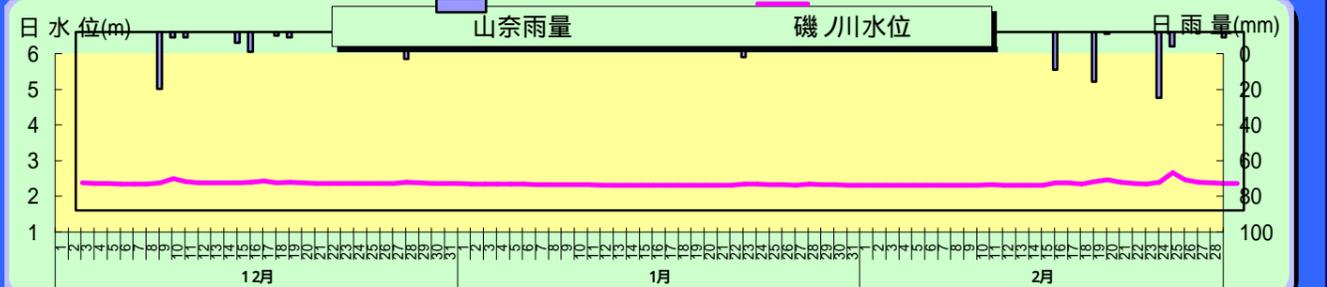
## 四万十川 雨量・水位データ



## 後川 雨量・水位データ

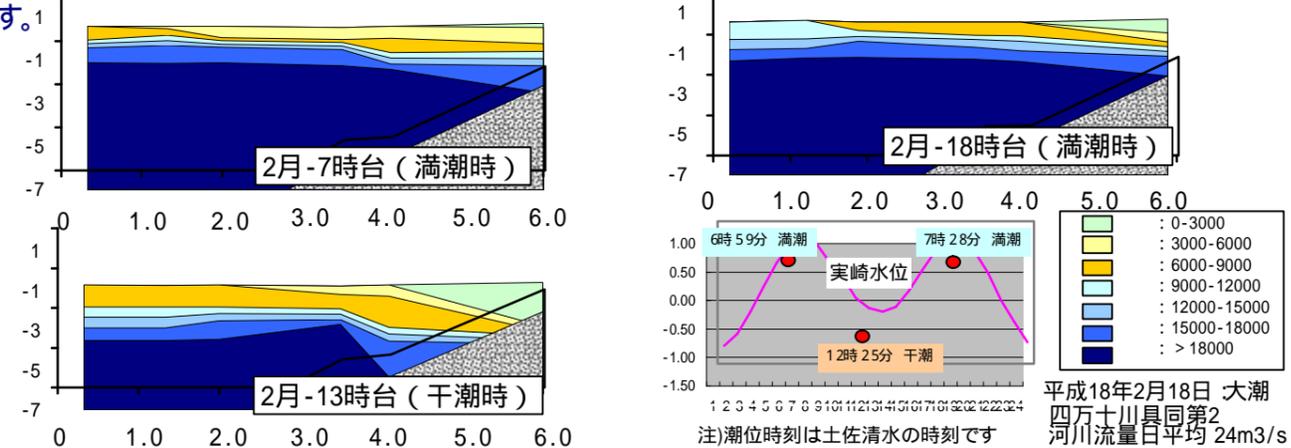


## 中筋川 雨量・水位データ



### トピックス

塩化物イオン濃度の調査 (四万十川河口部)  
定期的に河口付近の塩化物イオン濃度調査を実施しています。下のグラフは2月18日に実施した調査の結果です。



平成18年2月18日 大潮  
四万十川具同第2  
河川流量日平均 24m<sup>3</sup>/s  
注)潮位時刻は土佐清水の時刻です